

g. 一時滞在施設

【東京都指定の一時滞在施設】

駅周辺の滞留者や路上等の屋外で被災した外出者などの帰宅困難者を一時的に受け入れるための施設である。

一時滞在施設の確保および運営については、ガイドラインが示されており、指定を受けた施設は、新耐震基準を満たす施設であって床面積3.3㎡につき2人の収容を目安として、発災後3日間程度の運営を続けるなどの役割が定められている。

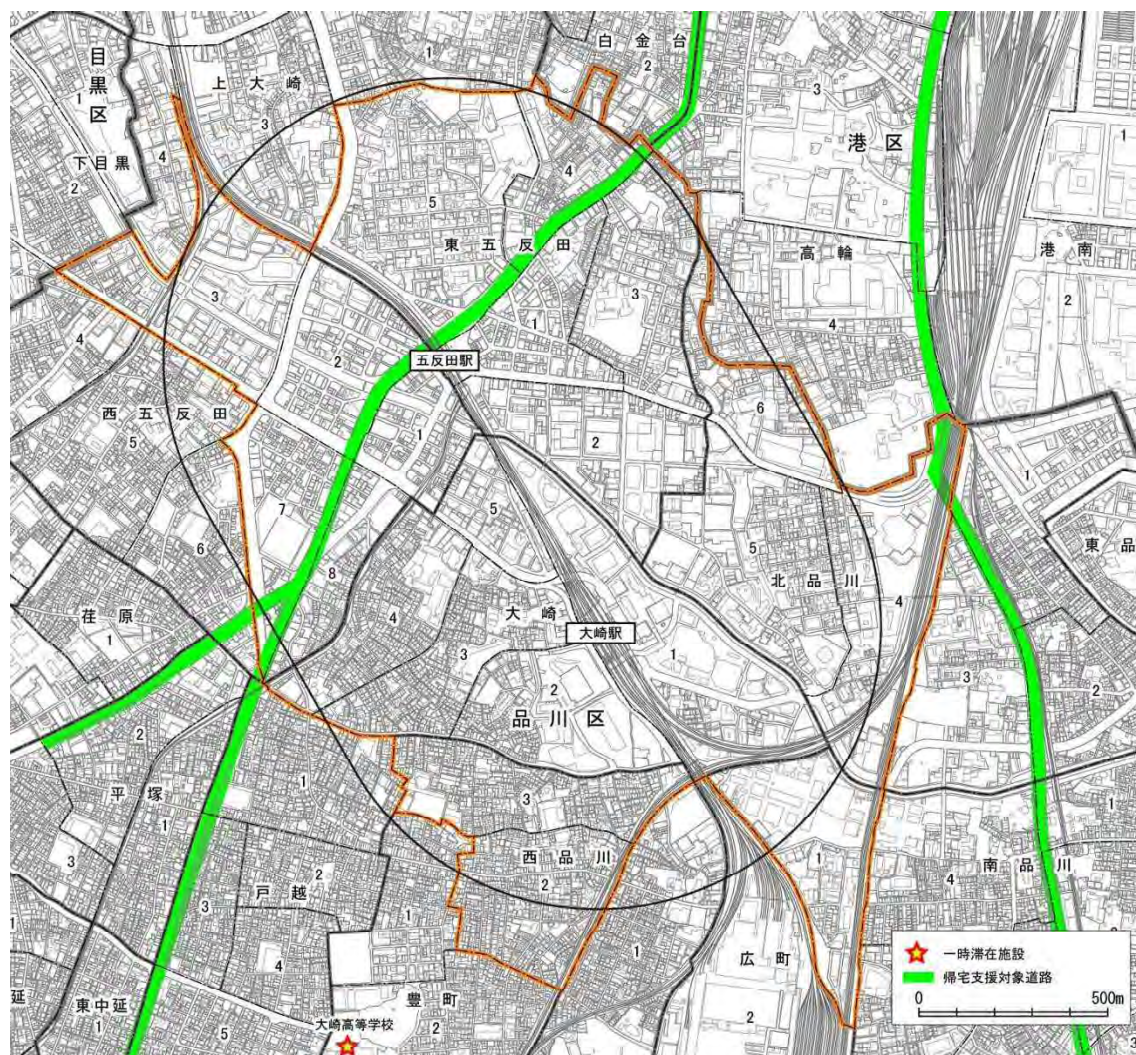
大崎駅周辺地域の最寄りの一時滞在施設は、大崎高等学校であるが、駅から半径750m圏外である。

図表 73 品川区内の都立一時滞在施設（平成26年12月現在）⁵³

施設名	住所
東京都立産業技術高等専門学校 品川キャンパス	品川区東大井1丁目10-40
城南職業能力開発センター	品川区東品川3丁目31-16
大井ふ頭中央海浜公園（スポーツセンター）	品川区八潮4丁目1-19 品川区八潮4丁目2-1
小山台高等学校	品川区小山3丁目3-32
大崎高等学校	品川区豊町2丁目1-7

2. 現況および課題の把握

図表 74 大崎駅周辺地域の一時的滞在施設¹



【民間事業者協定施設】

品川区では、民間事業者等との連携や協力体制の確立を図ることとし、帰宅困難者の受け入れ等に関する協定の締結を推進している。

大崎駅周辺地域において、現状では一時滞在施設が不足しているが、オフィスビルや集客施設など、潜在的に受入可能施設が点在していることから、協議会等を通じて認識の共有を図り、一時滞在施設の確保を進めていくことが重要である。

h. 帰宅支援施設

【帰宅支援対象道路】

東京都は、地域防災計画において16路線を指定し、災害時には通行可能区間などの安全情報、沿道の火災や建物倒壊などの危険情報を災害情報提供システム等を活用して提供する。

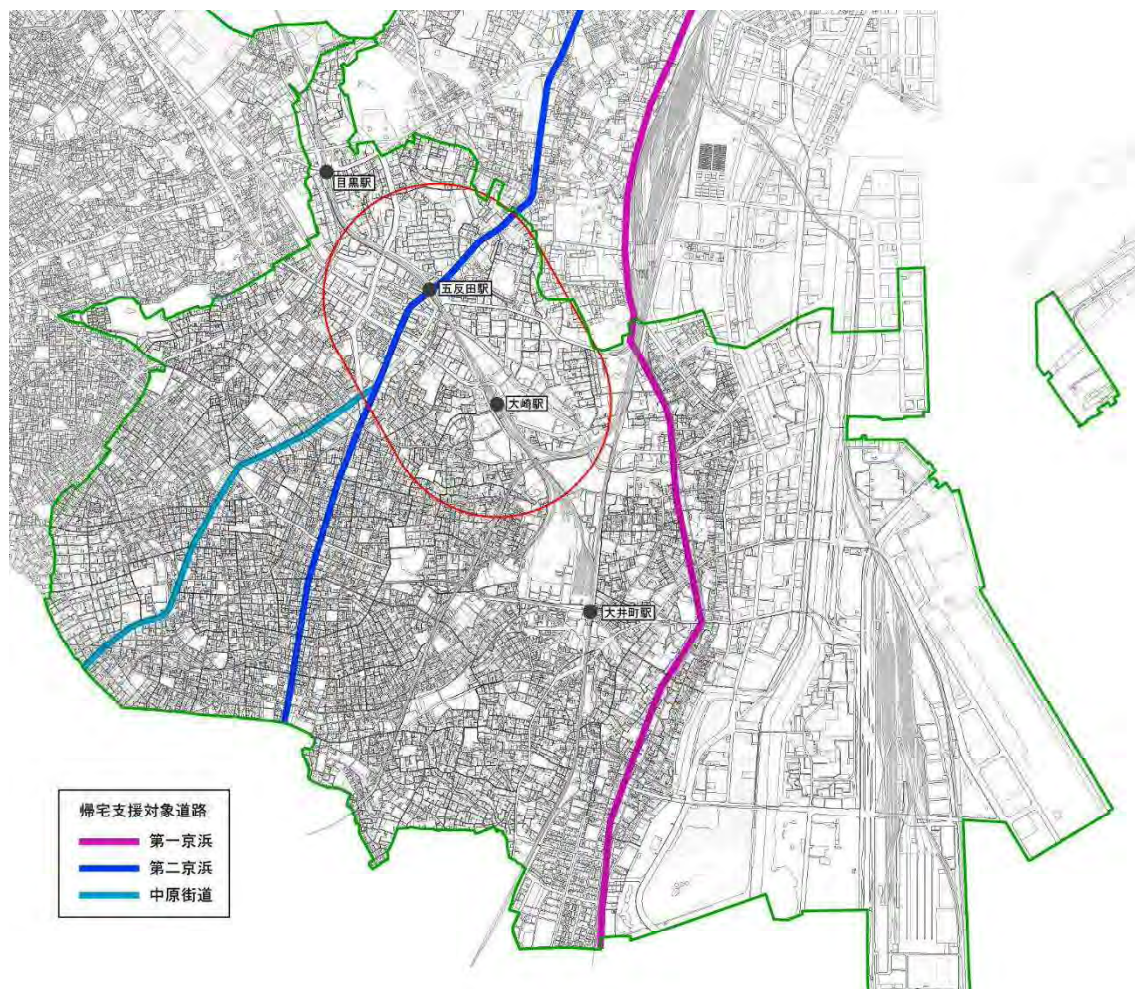
品川区では、第一京浜、第二京浜、中原街道が指定されている。なお、大崎駅周辺地域において対象道路の指定はない。

図表 75 帰宅支援対象道路⁵⁴



2. 現況および課題の把握

図表 76 品川区内の帰宅支援対象道路^{1,55}

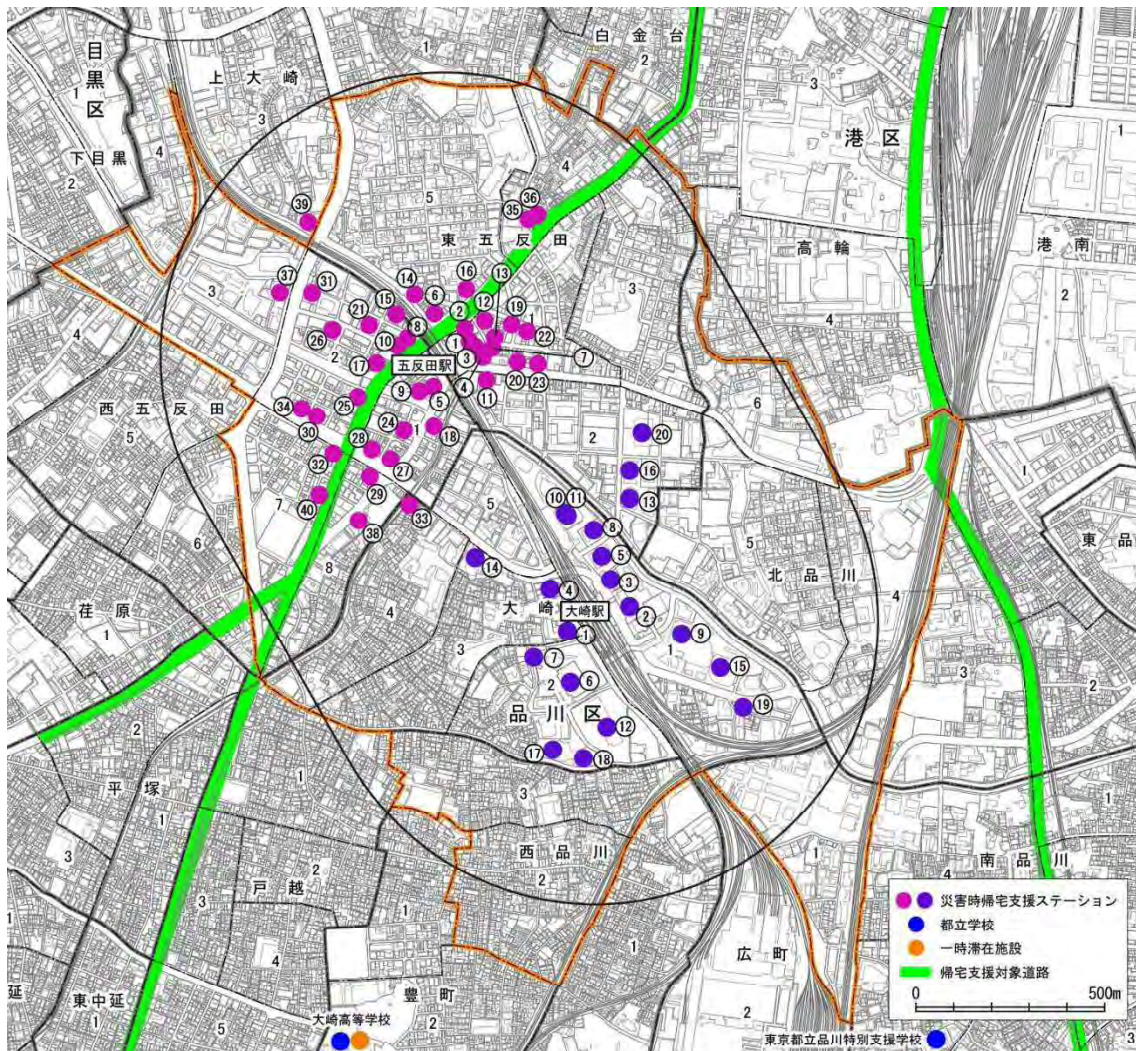


【災害時帰宅支援ステーション】

東京都では、徒歩による帰宅者に対する支援の一環として、都立学校等を「災害時帰宅支援ステーション」として位置づけている。これ以外にもファミリーレストラン、ファストフード店、レストラン、コンビニエンスストア、カラオケボックス等も同じ役割を担うものとして、順次協定を締結している。

災害時帰宅支援ステーションでは、水道水、トイレ、テレビおよびラジオからの災害情報の提供を行うこととしており、大崎駅周辺地域においても、大崎駅・五反田駅の周辺や帰宅支援対象道路の第二京浜沿いを中心に、複数の指定が進んでいる。

図表 77 大崎駅周辺地域の災害時帰宅支援ステーション位置図^{1,56}



2. 現況および課題の把握

図表 78 災害時帰宅支援ステーション一覧（大崎駅周辺）⁵⁵

No.	施設名称	施設種類	駅からの距離
1	ファミリーマート 大崎駅西口店	コンビニエンスストア	78m
2	ファミリーマート 大崎ニューシティ店	コンビニエンスストア	87m
3	ローソン TOC大崎店	コンビニエンスストア	95m
4	ファミリーマート トキワ大崎店	コンビニエンスストア	134m
5	ローソン 大崎センタービル店	コンビニエンスストア	140m
6	ファミリーマート ファミマThinkpark店	コンビニエンスストア	188m
7	モスバーガー 大崎店	飲食店チェーン等	200m
8	ファミリーマート 大崎フロントタワー店	コンビニエンスストア	205m
9	サンクス ゲートシティ大崎店	コンビニエンスストア	240m
10	ローソン アートヴィレッジ大崎店	コンビニエンスストア	262m
11	ファミリーマート 日本アクセス大崎本社店	コンビニエンスストア	262m
12	ファミリーマート ファミマ大崎駅西口ビル店	コンビニエンスストア	307m
13	ファミリーマート 大崎駅東店	コンビニエンスストア	319m
14	セブン-イレブン 品川大崎3丁目店	コンビニエンスストア	342m
15	ローソン ゲートシティ大崎店	コンビニエンスストア	363m
16	ローソン オーバルコート大崎店	コンビニエンスストア	381m
17	セブン-イレブン 大崎ウエストシティタワーズ店	コンビニエンスストア	383m
18	セブン-イレブン 大崎百反通り店	コンビニエンスストア	386m
19	ローソン 大崎店	コンビニエンスストア	461m
20	ミニストップ 大崎フォレストビル店	コンビニエンスストア	495m

図表 79 災害時帰宅支援ステーション一覧（五反田駅周辺）⁵⁵

No.	施設名称	施設種類	駅からの距離
1	モスバーガー 五反田東口店	飲食店チェーン等	74m
2	ビッグエコー五反田東口駅前店	飲食店チェーン等	75m
3	吉野家 五反田駅前店	飲食店チェーン等	77m
4	旨い屋 五反田駅前店	飲食店チェーン等	89m
5	ビッグエコー五反田西口店	飲食店チェーン等	97m
6	カレーハウスCOCO 壱番屋 JR五反田駅東口店	飲食店チェーン等	102m
7	カラオケ館五反田店	飲食店チェーン等	104m
8	ファミリーマート 五反田駅前店	コンビニエンスストア	107m
9	ファミリーマート 西五反田一丁目店	コンビニエンスストア	112m
10	坐・和民 五反田桜田通り店	飲食店チェーン等	120m
11	カラオケルーム歌広場五反田店	飲食店チェーン等	120m
12	セブン-イレブン 品川東五反田1丁目店	コンビニエンスストア	139m
13	カラオケパークベスト10五反田店	飲食店チェーン等	143m
14	ファミリーマート 東五反田五丁目店	コンビニエンスストア	156m
15	朝獲れ鮮魚 魚鮮水産 五反田西口店	飲食店チェーン等	171m
16	ファミリーマート 東五反田桜田通り店	コンビニエンスストア	174m
17	ファミリーマート 五反田桜田通り店	コンビニエンスストア	177m
18	ファミリーマート 五反田駅南店	コンビニエンスストア	179m
19	ローソン 東五反田店	コンビニエンスストア	191m
20	ビッグエコー五反田東口2号店	飲食店チェーン等	200m
21	セブン-イレブン 西五反田2丁目店	コンビニエンスストア	212m
22	ファミリーマート 東五反田郵便局東店	コンビニエンスストア	220m
23	セブン-イレブン 五反田店	コンビニエンスストア	235m
24	坐・和民 五反田西口店	飲食店チェーン等	236m
25	ファミリーマート 西五反田二丁目店	コンビニエンスストア	261m
26	ローソン 西五反田二丁目店	コンビニエンスストア	294m
27	セブン-イレブン 西五反田1丁目店	コンビニエンスストア	313m
28	吉野家 西五反田一丁目店	飲食店チェーン等	315m
29	セブン-イレブン 大崎広小路駅西店	コンビニエンスストア	381m
30	カレーハウスCOCO 壱番屋 五反田山手通店	飲食店チェーン等	387m
31	ローソンスストア100 品川西五反田二丁目店	コンビニエンスストア	395m
32	ファミリーマート 西五反田七丁目店	コンビニエンスストア	396m
33	ファミリーマート 大崎広小路店	コンビニエンスストア	406m
34	ローソン 西五反田店	コンビニエンスストア	410m
35	ストロベリーコーンズ 五反田店	飲食店チェーン等	439m
36	ナポリの窯 五反田店	飲食店チェーン等	443m
37	セブン-イレブン 西五反田店	コンビニエンスストア	452m
38	ローソン 西五反田八丁目店	コンビニエンスストア	481m
39	サンクス 上大崎店	コンビニエンスストア	492m
40	ローソン 西五反田七丁目店	コンビニエンスストア	497m

2. 現況および課題の把握

i. まとめ

大崎駅周辺地域における防災関連設備・施設等の特性は、以下のとおりである。

【防災行政無線】

⇒防災関連機関や生活関連機関に防災行政無線を設置している。

【給水拠点】

⇒給水拠点は3ヶ所、震災対策用井戸は3ヶ所設置されている。

【災害時の交通規制、緊急輸送道路】

- ・大崎駅周辺地域では、首都高速2号目黒線と五反田駅前を横断する国道1号（桜田通り、第二京浜）が特定緊急輸送道路、大崎駅前を横断する都道317号線（環状六号線、山手通り）と大崎駅南側の百反通りが緊急輸送道路に指定されている。駅前を通る国道1号（桜田通り）と都道317号線（環状六号、山手通り）については、横断が制限されるため避難路設定にあたって注意が必要である。

【広域避難場所】

- ・五反田駅周辺や大崎駅の東側は、地区内残留地区に指定されており、万一火災が発生した場合も広域的な避難を必要としない区域となっている。
- ・今回の対象区域の縁辺部にあたる広町1丁目や東五反田4丁目などは、指定されている広域避難場所までかなり距離がある状況であり、また大崎駅に隣接する大崎駅西口地区一帯広域避難場所等では適切な避難誘導が必要である。

【公園、広場等】

- ・五反田駅周辺は地区内残留地区に指定されているものの、公園が1ヶ所も立地していない町丁目が複数あることから、来訪者等を中心とする滞留者が安全に滞留できる避難場所の確保を検討する必要がある。

【避難所等】

- ・大崎駅周辺地域では、区域内に5ヶ所の避難所（小中学校）が立地するが、これらは品川区民のための避難所であるため、帰宅困難者を受け入れる一時滞在施設としては、別途空間の確保が必要である。
- ・大崎駅周辺地域においては、津波による被害は少ないものと考えられるが、津波が発生した場合、海側からの避難者の流入が想定される。

【一時滞在施設】

- ・最寄りの都立一時滞在施設は、駅から半径750m圏外に立地することから、帰宅困難者の適切な誘導や、駅周辺での新たな滞在施設の確保が望まれる。
- ・大崎駅周辺地域では、災害時に帰宅困難者の受け入れについて協定を結んでいる施設（学校、福祉施設以外の民間施設）はあるが不足している状況である。今後、協力施設の拡大が望まれる。

【帰宅支援施設】

- ・大崎駅周辺地域では、五反田駅を横切る国道1号（桜田通り）が帰宅支援対象道路に指定されている。
- ・災害時帰宅支援ステーションは、駅周辺および国道1号（桜田通り）沿いに立地しており、避難に関する情報の提供場所として有効と考えられる。